



1958年12月1日創立 国際ロータリー 第2730地区

鹿児島南ロータリークラブ

2023-2024年度 国際ロータリーテーマ 2023-2024年度 RI第2730地区テーマ
「世界に希望を生み出そう」「平和を求め、希望あふれる、明るいロータリーライフを進めよう」

週報

Vol.66 No.20

令和6年(2024年)

1月19日

2023-2024年度 クラブのスローガン「**広げよう友の輪、楽しもうロータリー**」

姉妹クラブ: 台湾高雄東 RC 友好クラブ: フィンランド ロヴァニエミ・サンタクロース RC ドイツ カールシュタット・アルンシュタイン RC 宮城県多賀市 多賀城 RC

会長: 柳元 尚喜 会長エレクト: 盛澤 篤司 会長ノミニ: 直井 圭介 幹事: 杉原 浩

2023-2024年度 RI会長 ゴードン・マッキナリー

2023-2024年度 RI第2730地区ガバナー 池ノ上 克(宮崎RC)

市内グループガバナー補佐 A: 瀬川 英憲(鹿児島城西RC) B: 有川 達也(鹿児島RC)

【事務所】

〒890-0062 鹿児島市与次郎1丁目8-10

TEL:099(254)1117 FAX:099(254)1119

E-mail: south-rc@po.minc.ne.jp

【例会日】毎週水曜日 12:30~13:30

【例会場】サンロイヤルホテル



【第3085回例会】鹿児島市内 RC 新春合同例会

鹿児島市内 RC 新春合同例会

日時: 2024年1月19日(金)

進行: 鹿児島大学アカデミーRCSAA 間世田吉宣

1. 点鐘 鹿児島大学アカデミーRC 会長 岩元正孝
2. 国歌斉唱「君が代」
3. ロータリーソング斉唱「奉仕の理想」
4. ゲスト紹介並びに会長挨拶
鹿児島大学アカデミーRC 会長 岩元正孝
5. ゲスト卓話 鹿児島市長 下鶴隆央
6. 乾杯 乾杯挨拶
市内Bグループガバナー補佐 有川達也
～ 会食 ～
7. 出席報告
鹿児島大学アカデミーRC 幹事 加治屋勝子
8. ガバナー挨拶 RI2730 地区ガバナー 池ノ上克
9. 閉会の辞 鹿児島西 RC 会長 有村春房
10. ロータリーソング「手に手つないで」
11. 点鐘 鹿児島大学アカデミーRC 会長 岩元正孝

令和6年1月10日 第3084回例会

[点鐘] [国歌斉唱]

[ロータリーソング] 奉仕の理想

[四つのテスト唱和] 盛澤会員

[ゲスト紹介] 米山奨学生白晏妮さん

[12月の出席率] 64.58%

メイクアップ者 15名で訂正出席率は80.21%

[12月分奨学金授与] 柳元会長より白晏妮さんへ

記念品贈呈

【1月生誕生記念品贈呈】

中村 洋会員 (12日)

【出席率100%記念品贈呈】

内田修友会員 (RC歴36年)

能勢敏郎会員 (RC歴28年)



会長の時間

皆様、あけましておめでとうございます。

いよいよ会長年度の後半戦がスタート、本年もどうぞよろしくお祈いします。

年末年始はいかがお過ごしになられたでしょうか。

私は実家にあいさつに行ったり、近所で初詣したりと、のんびり自宅で過ごしました。

今年は年明けから、能登半島地震災害、日航機炎上事故と心を痛めるニュースがございました。台湾の高雄東ロータリークラブからも心配のお手紙をいただき、感謝と無事を伝える返信をしたところです。

能登半島地震発生時は、家族とテレビを見ながら困らんしていました。地震速報からただならぬ状況が伝わってきました。この度の地震で被災された方々もきっと家族団らんのひとときを過ごしていらっしゃると思います。日々被災地の情報が入ってきますが、被災された方々に心よりお見舞い申し上げます。こうして変わらない日常を過ごしていることに改めて感謝し、今できる協力を微力ながら行いました。

さて、1月は職業奉仕月間です。職業奉仕は、「ロータリーの目的」の第2項を土台としており、ロータリーの核心と説明されます。

第2項をご紹介しますと「職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること」と示されています。哲学的な声明で、少し難しい印象ではありますが、具体的な職業奉仕の実践方法として、「例会で、各会員が自分の職業について話し、互いの職業について学び合う」「地域社会での奉仕プロジェクトで職業スキルを生かす」「高潔さを重んじて仕事に取り組み、言動を通じて模範を示すことで倫理的な行動を周囲に促す」「若者のキャリア目標を支援する」「専門能力の開発を奨励し、指導する」などが「職業奉仕の手引き」で紹介されています。My ROTARY から入手できます。

私自身は、職業奉仕を職業そのものにとらえていません。奉仕という言葉は、社会奉仕を連想しますが、そもそも職業とは社会のニーズがあって成り立っています。誰かの役に立つからこそ、職業として成り立ち、その成果として報酬をいただいています。

ロータリーでは、「ロータリーの目的」はもとより、「四つのテスト」や「ロータリアンの行動規範」で示されているように、ロータリアンには高潔性と高い倫理観が求められます。自らの職業において、高潔性を求め、高い倫理観をもって取り組んでいるのであれば、それは職業奉仕です。奉仕に対価は馴染まないとお考えの向きもあるかもしれませんが、社会に役立つ職業を維持するためには、当然、正当な対価が必要であると解釈できます。職業は、社会のニーズがあって成り立っていると申し上げましたが、そのニーズに応える機会はその社会的信頼